

学ぶ

体験
する

繋ぐ

現地で体験しながら
考え・学ぶ次世代教育

鹿屋と太平洋戦争を学ぶ 平和教育プログラム

かのや それは**鹿屋**であった語り継ぐべき本当の話

今から80年前の太平洋戦争末期。真珠湾作戦として、ハワイに奇襲攻撃を仕掛けたことが太平洋戦争のきっかけの一つとなっていますが、実はその作戦の基礎がここ鹿屋で練られていたことを知る人はあまり多くありません。また鹿屋は戦時中、「鹿屋」「笠野原」「串良」の三つの基地を有し、沖縄周辺の作戦において重要な拠点だったことから、アメリカ軍の激しい攻撃を受けた地でもあり、戦後は鹿屋に新進駐軍が上陸するなど、歴史を物語る戦争遺跡やエピソードがたくさん残っています。

鹿屋と太平洋戦争、5つの特徴

- 01 鹿屋会談で真珠湾攻撃作戦作戦を検討
- 02 特攻隊の戦死者数が全国で最も多い。
- 03 南方の特攻作戦を指揮した**中枢基地**の存在
- 04 唯一鹿屋から出撃した人間爆弾 "**桜花**"
- 05 戦後、**進駐軍**が金浜海岸に上陸



過去を知り、現在を学び、 未来へ発信する



旅前

01 学ぶ

体験学習の前に、インターネットに公開されている戦争体験談集（第3版）などを活用した事前学習



太平洋戦争と鹿屋の深い関わりや、鹿屋に残るエピソードなどを各学校等で行い、教育旅行前に自ら学ぶツールを提供。必要に応じて、オンライン等で戦跡や歴史に詳しい平和学習ガイドからの講座なども受けることができます。



▲戦争体験談集3



旅中

02 体験する

事前学習を踏まえて、実際に鹿屋へ訪問し、戦跡を訪問。物言わぬ語り部を前に、戦争の悲惨さや平和の大切さを考える機会を提供



市認定の平和学習ガイドが、バスに乗車し、戦争遺跡や車内で歴史やエピソードを詳しく紹介します。実際に目の前にある本物の戦跡を訪れて感じる迫力と、そこでしか知りえない逸話などを知る体験は、学校や生徒の皆様の一生の思い出になることでしょ

う。
※貸切バスを使用した、3h / 日からのコースになります。（戦跡4か所）

鹿屋航空基地史料館



- 開館時間
9:00～17:00
- 場所
9:00～17:00
- 入館料
無料

館内には旧日本海軍創設期から第二次大戦にいたるまでの貴重な資料のほか、復元した零戦、特攻隊員の遺影や遺書などが展示されています。館内のガイド可（要予約）

鹿屋戦跡アーカイブマップ

インターネット上に公開されている市内戦跡マップ。戦跡のほか、各地のエピソードなども収録されている。PC・タブレット・スマホで閲覧可能。



たちが案内します／



戦跡フィールドワーク

市内に残る貴重な戦跡を市認定の平和学習ガイドと巡りながら、平和と命の重みについて考えるフィールドワークです。

団体

▶ 2.5時間コースA / 2.5時間コースB【3ヶ所】

※鹿屋航空基地資料館を加えると1時間追加

※その他3.5時間コース(5ヶ所)、1日コースもあります。



▲申込フォーム

旅後

03 繋ぐ

体験したことを事後学習としてまとめ、発表・発信することで、次代へ語り継ぐ新しい平和学習として完結します。



ドがエピソードなど／
えて戦跡を巡ります



●2.5 hコースA【戦跡3ヶ所】



桜花の碑

笠野原基地で使用されており、唯一現存するもの。零戦が入っていたと言われています。



えんたいごう 川東掩体壕

笠野原基地で使用されており、唯一現存するもの。零戦が入っていたと言われています。



串良地下壕第一電信室

串良基地から飛び立った特攻隊員が突撃前に送る最後の電信を受信していた場所です。



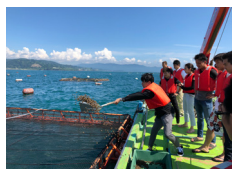
学んだあとは、各学校における総合的な学習などでまとめ学習を行い、平和のメッセージとして発表・発信。戦争を知ることには平和を知ることです。未来の平和を作る生徒一人ひとりが、平和についてもう一度考えることで、それぞれが新しい平和の担い手になっていきます。

※オンライン発表等による交流も対応可能



【1泊2日プラン (案)】

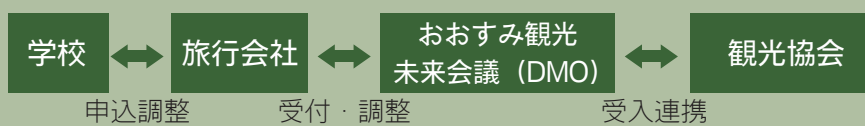
日	行程	宿泊
1日目	新大阪 ^(270分) ====鹿児島中央 ^(85分) ====桜島展望所 ^(85分) ==== 戦跡フィールドワーク ⁽⁻⁾ ====民泊入村式 7:00 11:30 12:45 (30分) 14:15～16:45 (150分) 17:00 どっ菜市场	鹿屋市内 民泊
2日目	市内での体験学習 各受入家庭 8:00～12:00 民泊退村式 12:30 鹿児島中央⇄新大阪 +別地域での体験 (午後～)	—



学び、体験する教育旅行の
特別で新しいカタチ

田舎暮らしと平和を学ぶ 鹿屋だけの特別プラン

鹿屋では、教育旅行に必要な不可欠な宿泊と体験学習両方を
兼ね備え、一環した受入特別プランの提案が可能です。



教育旅行の受入は、DMO を窓口として
お申込みいただき、観光協会と連携して
受入を行っていきます。

費用については
現在調整中

問合せ先 鹿屋市ふるさとPR課
0994-31-1121 (直通)

【2泊3日プラン】

日	行程	宿泊
1日目	新大阪⇄鹿児島中央 +別地域での体験 民泊入村式 16:00 体験学習 各受入家庭 17:00 どっ菜市场	鹿屋市内 民泊
2日目	朝食等 各受入家庭 戦跡フィールドワーク 8:30～12:00 (180分) 体験学習 各受入家庭 13:00～17:00	鹿屋市内 民泊
3日目	民泊退村式 12:30 鹿児島中央⇄新大阪 +別地域での体験	

